市民文化祭

25日㊏～11月9日㊐

見つめよう海老名の文化

メーンテーマに

教育委員会では、市民のみなさんに出演発表と作品展示の機会を提供し、共に創り育てる「海老名市民文化祭」を毎年開催しています。今年第36回は「見つめよう海老名の文化」をメーンテーマに、10月25日（土）～11月9日（日）に文化会館、中央公民館、市民ギャラリー、総合福祉会館など6つの会場で各種催しを行います。

内容は、出演部門・展示部門・特別企画です。また、11月1日（土）・2日（日）の両日に文化会館・中央公民館でコサージュづくり・スタンプラリーなどの体験コーナーも設置します。ぜひご来場ご参加ください。

6会場で特別企画ほか華やかに

郷土芸能祭▼出演の大谷歌舞伎のみなさん（資料）▼

紙切り演芸の泉たけしさん

映画「アイスエイジ」のポスター

●出演部門

★文化会館大ホール★

▽日時　11月1日（土）・2日（日）、両日とも午前10時～　▽内容　1日＝文化団体連合会ほかによる日本舞踊・新日本舞踊・詩吟・三味線・剣詩舞道など　2日＝一般参加団体によるダンス・バレエ・器楽・舞踊など　▽観覧方法　当日直接会場へ（定員1100人・先着順・全席自由・無料）。

●展示部門

★市民ギャラリー★

▽日時　10月31日（金）～11月2日（日）、11月7日（金）～9日（日）、いずれも午前10時～午後4時　▽内容　絵画（姉妹都市交流展含む）・陶芸・手工芸および写真など　▽観覧方法　当日直接会場へ。

★文化会館・中央公民館★

▽日時　11月1日（土）・2日（日）、午前10時～午後4時　▽内容　文化会館＝菊花・盆栽・絵画・書道など　中央公民館＝短歌・俳句・俳画・華道・書道・茶席（1日のみ）・食生活模擬店など　▽観覧方法　当日直接会場へ（一部有料）。

★総合福祉会館★

▽日時　11月1日（土）午前10時～午後4時　▽内容　茶席　▽観覧方法　当日直接会場へ（一部有料）。

問　いずれも生涯学習課（☎232・3231）へ。

●特別企画

★文化会館大ホール★

▼郷土芸能祭　▽日時　10月25日（土）午後1時～2時30分、26日（日）午後1時～4時20分　▽内容　郷土芸能披露

●25日＝①中央農業高校和太鼓部、②相州海老名東柏太鼓

●26日＝①海老名ささら踊り保存会、②大谷芸能保存会歌舞伎部会（大谷歌舞伎第一幕「曽我の対面」）、③中新田はやし連、④大谷芸能保存会歌舞伎部会（大谷歌舞伎第二幕「菅原伝授手習鑑～寺子屋の場～」）※両日とも郷土芸能に関するパネル展示を行います　▽定員　先着1100人　▽観覧方法　当日直接会場へ。

問　文化財課（内681）。

★図書館★

▼紙切り演芸　▽日時　10月26日（日）①午前11時～正午　②午後2時～3時　▽会場　図書館視聴覚室　▽対象・定員　幼児以上・各回先着70人（無料）　▽内容　「寄席紙切り」ほか（出演＝泉たけし）。

▼映画「アイスエイジ」　▽日時　11月2日（日）①午前10時～11時30分　②午後2時～3時30分　▽会場　図書館視聴覚室　▽対象・定員　幼児以上・各回先着70人（無料）。

申　問　いずれも電話または直接図書館（☎231・5152）へ。

●門沢橋コミセンで「はだかの王様」

▼人形劇　▽日時　11月2日（日）午後2時～3時　▽会場　門沢橋コミセン　▽対象・定員　幼児以上・先着100人（無料）　▽内容「劇団なるにあ」による人形劇「はだかの王様」。

申　問　電話または直接有馬図書館（☎238・4646）へ。

●26日に市交通・防犯のつどい

交通事故と犯罪をなくし、明るく住みよい地域社会を目指して、交通安全・防犯をテーマとした功労者等表彰やアトラクションなど盛りだくさんの、「海老名市交通・防犯市民のつどい」を開催します。

このつどいは、市民のみなさんと関係機関・団体が一体となって、交通安全と防犯意識の向上を図るためのもので、入場は無料です。

▽日時　10月26日（日）午後1時30分～　▽会場　市役所401会議室　▽内容　式典（交通安全・防犯功労者とポスター・標語入賞者の表彰）、アトラクション（超マジックショー「ハマック柳田」）。ポスター・標語の入賞作および防犯器具の展示、交通安全グッズの配布も予定しています。

問　市民活動課（内266）。

「ハマック柳田」さん

●みんなの愛と協力で 19日に「ふれあい福祉大会」

10月19日（日）、「みんなの愛と協力で」をテーマに「ふれあいえびな福祉大会」を開催します。今年で21回目。楽しくみんなでつどい、ふれあい、福祉の輪を広げましょう。

▽時間　午前10時～午後2時30分（講演会を除く）　▽会場　総合福祉会館・文化会館　▽内容　福祉講演会、社会福祉功労者表彰式、福祉機器展、各種福祉相談コーナー、模擬店、バザーなど　▽参加方法　直接会場へ。会場周辺で交通渋滞が予想されるため、総合福祉会館と市役所西側催事広場の間に無料シャトルバスを運行します。車の方は、催事広場南側の開放駐車場に駐車し、バスを利用して来場を。

●福祉講演会

▽時間　午後1時15分～3時　▽会場　文化会館小ホール　▽定員　310人・先着順（立ち見不可）　▽内容　講演「住民参加で福祉のまちづくり」（講師＝法政大学助教授・宮城孝氏）。

問　福祉総務課（内441）。

●社会福祉功労者表彰式

▽時間　大会開会式に続いて実施　▽会場　総合福祉会館大広間　▽参加方法　直接会場へ。

●福祉機器展

自動車販売会社の協力で、福祉車両に車いすで試乗できるコーナーも設置。ぜひご体験を。

▽時間　午前10時～午後2時30分　▽会場　総合福祉会館　▽参加方法　直接会場へ。福祉車両試乗は当日本部テントなどで受付。

問　社会福祉協議会（☎235・0220）。

ごみと資源の話 ⑦

～ごみ50％削減に向けて～

生ごみのバイオガス化処理

地球温暖化や循環型社会の構築が叫ばれている今日、資源・エネルギーはできる限り回収して、有効に活用することが求められています。

市では人口の増加に伴い、家庭ごみの量は年々増える傾向でしたが、平成13年10月から「容器包装プラスチックと食品トレー」と「使用済み食用油」の分別収集の種類を増やし、リサイクルや資源化を行った結果、14年度の家庭ごみは前年度より減少しました。しかし、一般廃棄物処理計画（平成23年度までにごみ50％削減）を実現するには、今後もさらにごみを減量していかなければなりません。

そこで水分が多いため可燃ごみ総重量の半分以上を占めている、生ごみを資源化してごみを減量する調査・研究を進めています。資源化の手段としては、コンポスト（ミミズやバクテリア・微生物などの力で生ごみを処理する処理器）などでたい肥・飼料化しリサイクルする方法と、バイオガス化などエネルギーとして回収する方法があります。

バイオガス化とは、生ごみを発酵させてガスを取り出し、電力と熱に変換して公共施設等へ供給することにより、資源を有効利用する技術です。生ごみのバイオガス化は、ガス回収後残りのかすの発生量が少ないなど、有効な処理方法として考えています。引き続き調査研究を続けていきたいと思います。

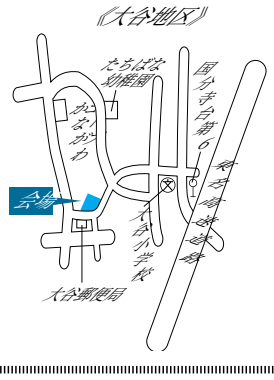
今後もごみの分別に、みなさんのご協力をお願いします。

■訂正…9月1日号2面「事業系の廃棄物、直接搬入OK」の記載中、受付時間は「午前9時～正午、午後1時～4時」でした。

問　資源対策課（内544）。

●「土の日」大谷地区でサツマイモ掘り取り

海老名市青空市出店者会では、大谷地区で「土の日」としてサツマイモの掘りとりを開設します。当日は多少汚れてもよい服装で、軍手、スコップ等を用意してご参加ください。

▽日時　10月26日(日)午前9時～。品物がなくなり次第終了　▽場所　大谷4382番地の畑（左図参照）。当日は会場周辺にのぼり旗を掲出します。また、午前9時ごろ花火を打ち上げます　▽交通　海老名駅から相鉄バス綾瀬市役所行き・農大前行き・吉岡芝原行き乗車で「国分寺台第6バス停」下車、徒歩10分　▽販売方法　掘り取ったサツマイモは廉価で販売します。また、地場産の野菜などの直売も併せて開催します。

問　同会・西山岩夫（☎231・2071）、児島立吉（☎231・2461）、または農政課（内522）。